

○マッチング進捗状況

企業	提案書	NPO	詳細	進捗状況
三井物産	NPOを対象とした助成プログラム「三井物産環境基金 2014年度活動助成」への申請支援	Bridge for Fukushima、コースター、浮舟の里、福島果樹連絡協議会、復興支援センターMIRAI	助成対象分野は地球環境、資源循環、生態系・共生社会、人間と社会のつながりで、震災復興支援への取組みを含む。応募締切は6月14日。	6月にBridge for Fukushimaに対し申請支援を実施し、同団体より申請書提出済み。
	社員ボランティア派遣	福島果樹連絡協議会、コースター、浮舟の里	社員ボランティアによる果実収穫、相双地区・都路地区での住民帰還支援。	5月28日にコースターの案内により都路地区視察、7月26日に社員ボランティアを派遣予定。 6月21日に菱沼農園にてBridge for Fukushimaのコーディネートによりサクランボ収穫ボランティアを実施(10名参加)。
パナソニック	マーケティングプログラムの習得	BridgeforFukushima	NPO法人「NPOサポートセンター」とパナソニックが協働で実施しているマーケティングプログラムを習得し、実施できるように援助	4月10日、5月26日に打ち合わせ。具体的な内容を調整中。
	社内基金への応募支援	BridgeforFukushima	基金への応募支援	
	被災地支援プロボノプログラムの実施	BridgeforFukushima	福島連携復興センターと連携して進めている	ツアー等での協働を模索中
	次世代教育支援プログラムの利用と発展の模索	BridgeforFukushima	福島県内の学校でのプログラム実施や他の企業とも組み合わせてさらに発展的なプログラムへ	福島県内の高校を対象に内容をより高度にしたものをBridge for Fukushimaが企画。 Bridge for Fukushimaとつながりのある福島高校SSH部のソーラー発電・電力利用の事業への知識・技術の提供を調整中
イオン	従業員向け物産展への出店依頼	福島果樹連絡協議会	顔が見える物販会での交流と情報発信	物産展の日程調整中
リコージャパン	福島県田村市都路地区で復興支援	コースター	RICOH JAPAN Volunteer Teamによる住民との交流を通じて地域コミュニティの再生を支援 ◇ニュースリリース発表 http://www.ricoh.co.jp/sales/news/pdf/20140702.pdf	7月3日～5日に1回目を住民ガイドのもと里山を探索、また個人宅や集会所を訪問して住民との茶話会も実施。最終日には都路の魅力を写真や文章で記録し発表会を実施。 今年度は残り3回、各回異なるテーマを持って約15名でボランティアチームを派遣。住民との交流を通じて、外からの視点で見た都路のいいところを再発見し社内外への発信を通じて、コミュニティの再生を支援。
	360度カメラのモニター利用	復興支援センターMIRAI みらいと・新地町復興支援員	地域の情報発信・アーカイブ化に利用するリコー製の360度カメラを活用	MIRAIが実施する相双地区全事業所マッピングで360度カメラを利用し、グーグルマップやHPで利用することにより、疑似体験的に相馬の魅力を発信していく。 また、リコージャパン・官公庁復興支援室は、MIRAIや新地町のみらいと・復興支援員にノウハウ提供をしながら、相双地域のアーカイブ化の事業を進める。
	基金への応募支援	BridgeforFukushima	リコーグループで社員の給与と賞与の端数を積み立てて運営している「リコー社会貢献クラブ・FreeWill」の寄付先として推薦。 Bridge for FukushimaのコミュニティスペースPaletteの部屋づくりとビデオカメラの購入費として寄付を実施。	6月上旬に支援決定し、7月末に寄付実施予定。 「リコー社会貢献クラブ・FreeWill」サイト http://www.ricoh.com/ja/kouken/freewill/

○マッチング進捗状況

企業	提案書	NPO	詳細	進捗状況
プ ラ イ ス ク ー ウ オ ー パ ー ス ハ	南三陸の養蚕業、参 考事例として現地視察 等紹介	浮舟の里		受入れ側準備中。
	会計士紹介、アドバイ ス機会の提供	新町なみえ	PWC社の会計部門より専 門スタッフによる会計サ ポート	6月16日に二本松で状況や資料の共有をし、現在会計 シートを作成し、提供。今後はシートの活用や整理等 のサポートを予定。税務の簡易相談も準備。
	共同で新しいマッチン グイベントなどの企画・ 開催	BridgeforFukushima	NPO版「結の場」・ピッチイ ベントの運営協力	9月実施の第2回NPO版「結の場」のヒアリングや当日 の運営の協力を予定。 冬に実施するピッチイベントでも準備からの協力を予 定。
三 井 住 友 海 上	協賛、資金提供	浮舟の里	蚕事業への自由資金の提 供	三井住友海上を含むMS&ADグループ社員の社会貢 献活動団体「MS&ADゆにぞんスマイルクラブ」より、寄 付金贈呈。6月30日に贈呈式を実施。
	織物等つながりのある 「NPO法人ラオスの子 ども」との交流	浮舟の里	つながりのあるNPO紹介	受入れ側と調整中
	会場の提供	Bridge for Fukushima	ハートのサロン第3回を農 産物PR事業と共同開催	6月30日、三井住友海上「ECOM駿河台」を会場に、 Bridge for Fukushima主催「ハートのサロン第3回～福 島の美味しいさくらんぼを食べながら、福島の話をし ましよう」を開催し、浮舟の里理事長・久米静香さん からお蚕さんプロジェクト・織姫プロジェクトの話 を聞く会を開催。最後に寄付金を贈呈した。